

事業報告書

平成 年 月 日
バドミントン協会

1. 事業名 平成26年度バドミントン協会強化事業

2. 内容

	実施日	参加者	実施内容
1	2014年8月31日	10人	平成26年度第一回の強化練習は日程が中学総体から期間が短かったこともあり、中学生のほとんどが欠席となった。その分参加できた者にとっては、イズアン・コーチをはじめ社会人等と練習できる機会が多く、非常にためになったと思う。今年度は1日かけて行っているため、アップの後、基礎的なトレーニングの時間もある程度作れた。スピード・コントロールを意識したノック・パターン練習の後ゲーム練習、その後ゲームを見てメニューを決め、ノックを行った。



事業報告書

平成 年 月 日
バドミントン協会

1. 事業名 平成26年度バドミントン協会強化事業

2. 内容

	実施日	参加者	実施内容
1	2014年9月21日	18人	今回は部活の遠征と日程が重なってしまった高校があり今回も全員そろっての強化練習とはならなかった。今回、イズアン・コーチは参加できなかったものの、指導者兼スパーリングパートナーの社会人のもと有意義な練習ができたと思う。フットワーク等トレーニングの時間を作れていることもあり、一日通して考えると、体力的にはつらそうな選手も多かった。全国規模で結果を出すことを考えると、体力的にもまだまだ足りないように感じた。



事業報告書

平成 年 月 日
バドミントン協会

1. 事業名 平成26年度バドミントン協会強化事業

2. 内容

	実施日	参加者	実施内容
1	2014年10月12日	10人	今回は試験期間の近い中学校が多く、第一回と同様に、主に高校生と数名の中学生での強化練習会となった。今回、学生10人に対して社会人6名という状況だった。ノック・パターン練習では、体調が思わしくない選手がいたためその選手に関しては、別メニューを行った。ノック等技術的な練習もいれたが、人数が少なかったため、指導者がついて指導できる時間も比較的多く、普段から継続して意識して練習してもらいたいと思った。



事業報告書

平成 年 月 日
バドミントン協会

1. 事業名 平成26年度バドミントン協会強化事業

2. 内容

	実施日	参加者	実施内容
1	2014年11月2日	22人	第四回目にして、ほぼ全員そろっての強化練習会となった。 ステップ等Warm-Upを各自で行った後、 ダッシュ・フットワーク・基礎打ちを行った。 その後、パターン練習を行った。 スピード・コントロールをメインテーマにしたものであった。 ショットを制限しない、ゲームに近いパターン練習もあり、 シャトルに対する入り方や、打つショットの精度など、指摘をうけた。 技術的な課題や、長時間練習を続けるにあたって、 集中力等もまだまだ足りない選手が多いと感じた。



事業報告書

平成 年 月 日
バドミントン協会

1. 事業名 平成26年度バドミントン協会強化事業

2. 内容

	実施日	参加者	実施内容
1	2014年12月21日	9人	今回は、中体連主催の県外遠征と日程が重なっていたため、高校生だけの参加となった。それも、今回はトレーニング等のメニューを多く行った。体力的にもけっこう負荷をかけたが、その後のパターン練習でも負荷の強いメニューであった。今回、体力的にきつそうな選手が多かった。確かに、今までと比べても、かなり負荷は強かったと思うが、まだまだ足りていないと感じた。



事業報告書

平成 年 月 日
バドミントン協会

1. 事業名 平成26年度バドミントン協会強化事業

2. 内容

	実施日	参加者	実施内容
1	2014年1月25日	18人	今回は県高体連主催の行事と重なったため、高校生がさんかできなかった。そのため、参加者が中学生7人であったが、今回は、全日本中学生メンバー7人が市外から参加していたため、合計18名の参加となった。 午前中は、社会人にフィーダーをしてもらったパターン練習やノック等を行った。 午後からは、ゲーム練習を行った。



事業報告書

平成 年 月 日
バドミントン協会

1. 事業名 平成26年度バドミントン協会強化事業

2. 内容

	実施日	参加者	実施内容
1	2014年2月8日	25人	今回は中高生18人と前回同様、市外から全日本中学生メンバー7人で合計25人の参加となった。 とはいえ、中学生の大半が午前中だけの参加であった。 その為、今回は午前中からゲーム練習となった。 ダブルスでは、意図的に社会人と高校生や高校生と中学生のペアを多く作った。 午後からは、高校生と残った少数の中学生だけになったが、継続して、主にゲーム練習となった。

